

平成 18 年 8 月

( 第 1 回 )

京 都 府 教 育 委 員 会 会 議 録

1 開 会 平成18年8月24日 午後 2 時 3 分  
閉 会 平成18年8月24日 午後 2 時57分

2 出席委員

藤 田 委 員 長      冷 泉 委 員      岩 田 委 員  
大 橋 委 員      田 原 教 育 長

3 欠席委員

畑 委 員

4 出席事務局職員

勝 間	教育次長	池 田	管理部長
宮 野	指導部長	森 永	高校改革推進室長
橋 本	総務企画課長	中 島	教職員課長
鈴 江	高校教育課長	太 田	総務企画課参事・企画情報室長
阿 部	主 幹	廣 田	主 事
林	主 事		

## 5 議事の概要

### (1) 開会

委員長が開会を宣告

### (2) 前会議録の承認

ア 7月分1回の会議録について、全出席委員異議なく、これを承認した。

### (3) 報告事項

ア 第30回全国高等学校総合文化祭「京都総文」について

#### 【報告】

指導部長から、去る8月2日から6日までに府内9市1町18会場で第30回全国高等学校総合文化祭「京都総文」を開催したこと、京都総体における一人一役の精神を受け継いだ府内高校生の主体的・積極的な参加・協力により、高校生の芸術文化活動の成果を府民及び全国に発信する京都にふさわしい若人の文化祭典とする開催方針をもって臨んだこと、参加者は生徒や運営スタッフ等で約3万5千人、観覧者を含め約13万人となったこと、これらの取り組みにより、部門や部の新設等により部活動の裾野が拡がり活性化が図られたこと、地域や団体・大学等との連携により文化活動に幅と深みが増したことなどの報告があった。

#### 【意見等】

委員から、高校生のすばらしい演技等を観覧し大変感動を覚えたところであること、京都総文の取り組みにより得たものを生かし、生徒の文化活動・部活動に資するよう今後の継続的な取り組みが必要である旨の意見があった。

### (4) 議決事項

ア 第31号議案 京都府立学校の分校、課程、学科等設置規則の一部を改正する規則の制定について

#### 【議案提案】

教育長から、府立京都八幡高等学校の設置、府立八幡高等学校及び府立南八幡高等学校の廃止、府立山城高等学校、府立城南高等学校及び府立福知山高等学校の専門学科の新設、府立田辺高等学校及び府立園部高等学校の学科の改編並びに府立洛北高等学校の中高一貫教育に係る普通科の設置に伴い、所要の改正を行う旨の議案提案があり、指導部長から改正箇所について説明があった。

#### 【意見等】

委員から、洛北高等学校における中高一貫校に係る「普通科」に関し附属中学校以外の生徒の入学可否について質問があり、指導部長から新たに設置する「普通科」は附属中学校生徒のみを対象と考えている旨の説明があった。

[ 原案どおり可決。 ]

イ 第32号議案 京都府立の中学校及び高等学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について

【議案提案】

教育長から、府立京都八幡高等学校の設置、府立八幡高等学校及び府立南八幡高等学校の廃止、府立城南高等学校の普通科の募集停止並びに府立田辺高等学校の工業に関する学科の改編に伴い、所要の改正を行うとの議案提案があり、指導部長から改正箇所について説明があった。

[ 原案どおり可決。 ]

ウ 第33号議案 平成19年度京都府立中学校第1学年生徒募集定員について

【議案提案】

教育長から、京都府立学校の管理運営に関する規則第32条の規定により、平成19年度府立中学校第1学年生徒募集定員を定めるとの議案提案があり、指導部長から府立洛北高等学校附属中学校及び府立園部高等学校附属中学校について昨年と同様の募集定員を定める旨の説明があった。

[ 原案どおり可決。 ]

エ 第34号議案 通学区域の調整について

【議案提案】

教育長から、京都府立の中学校及び高等学校の通学区域に関する規則第2条第3項の規定により、通学区域の調整を行なうとの議案提案があり、指導部長から本来の通学圏では設置されていない類・類型を志望する生徒の希望を叶えること及び地域の実態を考慮した適正な通学区域とするために調整を行う旨の説明があった。

[ 原案どおり可決。 ]

オ 第35号議案 平成19年度京都府立高等学校第1学年生徒募集定員について

【議案提案】

教育長から、京都府立学校の管理運営に関する規則第32条の規定により、平成19年度京都府立高等学校第1学年生徒募集定員を定める旨の議案提案があり、指導部長から、中学校卒業生数は若干減少する見込みであること、公立中3生徒数に対する収容率は前年比で全日制が0.4%増・定時制が0.4%減としており全体では昨年度と同率である旨の説明があった。

【意見等】

委員から、募集定員については、関係機関や私立学校等とも協議を行い、生徒の

希望や地域状況、社会状況などを十分に考慮し適切に策定することが必要である旨の意見があった。

[ 原案どおり可決。 ]

カ 第36号議案 平成19年度京都府立盲・聾・養護学校幼稚部・高等部等第1学年生徒募集定員について

【議案提案】

教育長から、京都府立学校の管理運営に関する規則第32条の規定により、平成19年度京都府立盲・聾・養護学校幼稚部・高等部等第1学年生徒等の募集定員を定めるとの議案提案があり、指導部長から昨年度と同数としているが定員を超える場合には柔軟に対応をしていきたい旨の説明があった。

[ 原案どおり可決。 ]

キ 第37号議案 府立学校校長及び副校長の人事異動について 【非公開】

[ 原案どおり可決。 ]

(5) その他

ア 公開しないこととする議決について

( 京都府教育委員会会議規則第15条第1項第1号 )

議決事項キについて、全出席委員異議なく、公開しないこととすることに議決。

(6) 閉会

委員長が閉会を宣告

署 名

藤 田 委 員 長

冷 泉 委 員

岩 田 委 員

大 橋 委 員

畑 委 員

( 欠 席 )

田 原 教 育 長

事 務 局 職 員